

# 社団法人 日本塑性加工学会

## 平成23年度事業計画書

### I. 事業関係

[1] 研究発表、講演会等の開催(定款 第5条 ①)

1. 塑性加工シンポジウム

- (1) 第290回「塑性加工学会と加工技術・50年の歩み  
(本部企画)」

日時 平成23年 5月26日(木)  
場所 早稲田大学  
参加予定者数 150名

- (2) 第291回「難加工板にチャレンジするホットプレス技術  
(本部企画)」

日時 平成23年 6月17日(金)  
場所 大同大学  
参加予定者数 75名

- (3) 第292回「計算科学による塑性加工材料・  
形状予測の現状とその展望  
(本部企画)」

日時 平成23年 8月下旬  
場所 関西地区  
参加予定者数 75名

- (4) 第293回「自動車の軽量化を目指した中空部品に挑む  
最新の塑性加工技術(東海支部)」

日時 平成23年 10月27日(木)  
場所 ホテル日航豊橋  
参加予定者数 75名

- (5) 第294回「鍛造関連のテーマ(鍛造分科会)」

日時 平成23年 11月  
場所 名古屋地区  
参加予定者数 75名

- (6) 第295回「現在の加工技術に関連するテーマ  
(本部企画)」

日時 平成23年 12月  
場所 東京地区  
参加予定者数 75名

- (7) 第296回「未定(関西支部)」

日時 平成24年 2月  
場所 大阪地区  
参加予定者数 75名

2. 塑性加工学講座

- (1) 第120回「板材成形の基礎と応用～基礎編～  
(板材成形分科会、プロセッシング計算力学分科会)」

日時 平成23年 6月2日(木)  
～3日(金)  
場所 名古屋市工業研究所  
参加予定者数 40名

- (2) 第121回「鍛造加工の基礎と応用(鍛造分科会)」

日時 平成23年 7月26日(火)  
～28日(木)  
場所 名古屋市工業研究所  
参加予定者数 80名

- (3) 第122回「有限要素法入門セミナー

(プロセッシング計算力学分科会)  
日時 平成23年 8月  
場所 会場未定  
参加予定者数 35名

- (4) 第123回「板材成形の基礎と応用～応用編～

(板材成形分科会、プロセッシング計算力学分科会)」

日時 平成23年 9月上旬  
場所 大同大学  
参加予定者数 40名

- (5) 第124回「板圧延の基礎と応用(圧延工学分科会)」

日時 平成23年 10月  
場所 東京電機大学  
参加予定者数 45名

3. 塑性加工技術セミナー

- (1) 第188回「各種加工における熱解析の現状と展開

(プロセッシング計算力学分科会)  
日時 平成22年 7月  
場所 会場未定  
参加予定者数 50名

- (2) 第189回「チューブフォーミングの基礎と実際

(チューブフォーミング分科会)  
日時 平成23年 9月  
場所 会場未定  
参加予定者数 50名

- (3) 第190回「わかりやすい鍛造・基礎セミナー

(鍛造分科会)  
日時 平成24年 2月  
場所 会場未定  
参加予定者数 50名

4. 塑性加工フォーラム

- (1) 第42回「高強度鋼板の材料特性と成形技術

(中国・四国支部、板材成形分科会)  
日時 平成23年 9月9日(金)  
場所 福山市生涯学習プラザ  
参加予定者数 30名

- (2) 第43回「材料開発からの塑性加工への期待

(本部企画)」

日時 平成23年 9月16日(金)  
場所 日本大学  
参加予定者数 30名

- (3) 第44回「女性技術者の一日(仮)(本部企画)」

日時 平成23年 11月10日(木)  
場所 成蹊大学  
参加予定者数 30名

- (4) 第45回「東京スカイツリー一見学会&講演会

(本部企画)」

日時 平成23年 12月上旬  
場所 国際ファッションセンター  
参加予定者数 30名

- (5) 第46回「マグネシウム合金の実用化の最前線」  
(北関東・信越支部)  
日時 平成24年 1月  
場所 大宮付近  
参加予定者数 30名

- (6) 第47回「アジアに向かう金型技術戦略を問う」  
(金型分科会)  
日時 平成24年 2月  
場所 東京都立産業技術センター  
参加予定者数 30名

#### 5. 出前講義

支部、賛助会員や地方公共団体の要望があった場合に個別に対応する。

#### 6. 講演会

- (1) 平成23年度(第42回)塑性加工春季講演会  
日時 平成23年5月27日(金)～29日(日)  
場所 早稲田大学 早稲田キャンパス(27日)  
西早稲田キャンパス(28日・29日)  
参加予定者数 600名
- (2) 平成23年度(第62回)塑性加工連合講演会  
日時 平成23年10月27日(木)～29日(土)  
場所 ホテル日航豊橋  
参加予定者数 600名

#### 7. 国際会議

- (1) 4th Asian Workshop on Nano/Micro Forming Technology  
日時 平成23年10月27日(木)～29日(土)  
場所 ホテル日航豊橋  
(主催:日本塑性加工学会(JSTP))

#### 8. 学会活性化助成事業

学会活性化及び会勢拡張を目的に定款第5条第1号に規定されている「研究発表会、講演会、討論会、講習会および見学会などの開催」を助成するため、8月に募集、応募者の中から審査し、平成24年4月に審査結果を公表する。

(平成23年度の結果は、議案書 議題 その他に記載)

#### [2] 学会誌、その他の刊行物の発行(定款第5条②)

1. 会誌発行「塑性と加工」(A4判, 107ページ建)  
毎月1回25日発行 Vol.51 No.591～Vol.52 No.602  
(うち特集号10回発行)毎月4,660部発行
2. 出版物発行
- (1) 結晶塑性論の基礎 平成23年6月発行予定  
1,000部発行予定(コロナ社)
- (2) ポーラス金属の特性と製造プロセス  
平成23年6月発行予定  
1,000部発行予定(コロナ社)
- (3) 薄板のインクリメンタルフォーミング(仮)  
平成24年1月発行予定  
1,000部発行予定
- (4) 加工シミュレーションシリーズ 動的陽解法FEM  
平成24年3月発行予定  
1,000部発行予定(コロナ社)

#### [3] 関連学協会との連絡および協力(定款第5条③)

日本機械学会、軽金属学会、高分子学会、精密工学会、日本金属学会、日本トライボロジー学会、日本複合材料学会、日本レオロジー学会、プラスチック成形加工学会、溶接学会、型技術協会、日本合成樹脂技術協会、日本伸銅協会、日本鉄鋼協会、粉体粉末冶金協会、自動車技術会、日本鍛造協会、日本金属プレス工業協会、日本鍛圧機械工業会、日本金型工業会、素形材センターの活動に協力予定

#### 1. 共催講座の開設

平成23年度素形材技術研修講座

「塑性加工技術の基礎」

共催先: 素形材センター

日時: 平成23年7月(予定)

場所: 機械振興会館

参加予定者数: 40名

#### 2. プレス・板金・フォーミング展(MF-Tokyo2011)への参画

日本鍛圧機械工業会と日刊工業新聞社が主催する首記展示会に、前回のMF-Tokyo2009に引き続き、特別協賛として参画予定。

日時: 平成23年8月4～6日

場所: 東京ビックサイト

特別セミナー: 24件

展示出展ブース: 20件

#### 2. 研究の奨励及び研究業績の表彰(定款第5条④)

(ア) 平成23年度(第46回)日本塑性加工学会賞

#### (1) 学会大賞(学術) (1件、1名)

①堂田 邦明:

「トライボ現象の解明と新加工法への応用」

学会大賞(技術) (1件、6名)

②森下 弘一、平井 豊、末次 一英、田中 秀明、

田渡 正史、橋本 秀之:

「グローバル生産に向けた小ロット・コンパクト鍛造ラインの開発」

#### (2) 学術賞 (2件、2名)

①吉田 亨:

「板成形シミュレーションの精度向上と実用化に関する研究」

②吉原 正一郎:

「AZ31 マグネシウム合金板と管の成形」

#### (3) 論文賞 (3件、10名)

①堀井 健治、舟本 孝雄、芳村 泰嗣、宇杉 敏裕、

古元 秀昭、李 鍾燮:

「強変形せん断接合法の熱間エンドレス圧延への適用  
熱間エンドレス圧延用パー接合への固相接合方式の適用に関する研究 5報」  
(Vol.51 No.588)

②牟禮 雄二、中西 賢二:

「ステレオX線を用いた非定常塑性流れ場の実時間3次元可視化と計測法」  
(Vol.51 No.596)

③小山 純一、楊 明:

「金型内蔵マイクロセンシングシステムの開発」  
(Vol.51 No. 596)

#### (4) 技術開発賞 (6件、29名)

①石橋 格、関澤 雅洋、中村 保:

「環境対応型冷間鍛造用潤滑剤の開発・評価・実用化」

②鵜飼 須彦、松永 啓一、広田 健治、北村 憲彦:

- 「高強度塑性結合法の開発と自動車部品への適用」
- ③柿本 英樹、高森 秀樹、高原 浩司、長田 卓、高橋 洋一:  
「船舶用一体型クランク軸の熱間鍛造工程設計技術の開発」
- ④斎藤 武彦、富永 憲明、田方 浩智、佐藤 恵一、石川 孝司、湯川 伸樹:  
「鋼板圧延連続化のためのマッシュシーム溶接機(CSW)の開発」
- ⑤麻 寧緒、杉友 宣彦、浜田 知己、加藤 祐司、具 本榮:  
「板成形シミュレーションの統合ソフトウェア JSTAMP の開発」
- ⑥小松 隆史、小松 誠、柳沢 春登、上原 恒浩、柳澤 保、真鍋 清一:  
「電子制御燃料噴射インジェクタ用オフィスのプレス加工技術開発」
- (5) 功 労 賞 (6件、6名)
- ①岡本 隆彦:  
「冷間圧延油の開発と関連潤滑技術の研究、学会活動への貢献」
- ②加藤 忠郎:  
「CNCパイプベンダーの開発育成および産学官連携への貢献」
- ③後藤 健夫:  
「圧延機及び材料加工プロセスの設計・研究開発と学会活動への貢献」
- ④竹内 雅彦:  
「自動車産業における鍛造技術、厚板板金技術の発展と学会活動への貢献」
- ⑤松岡 信一:  
「学会活動およびプラスチック加工分野の研究・教育における貢献」
- ⑥本橋 嘉信:  
「超塑性工学に関する先駆的な研究成果と学会における普及活動への貢献」
- (6) 新 進 賞 (7件、7名)
- ①大塚 貴之:  
「新型厚板矯正機 OPL の開発と実機化」
- ②岡島 琢磨:  
「温熱間鍛造金型の損傷予測技術の研究」
- ③新川 真人:  
「材料流動制御による曲げ・ねじれ制御押し出し加工」
- ④袴田 昌高:  
「マイクロ・ナノポーラス金属材料の塑性変形挙動」
- ⑤中溝 利尚:  
「3ロール型および2ロール型リングローリング加工における材料変形特性の比較」
- ⑥古島 剛:  
「管材のダイレス引抜きに関する基礎的研究とマイクロ加工への応用」
- ⑦牧山 高大:  
「構造用チャンネル材へのリブ成形技術の研究」
- (7) 学 生 奨 励 賞 (3件、3名)
- ①青木 翔:  
「優れた機械的性質および磁気特性を有する軽金属基複

- 合材料の創製」
- ②田村 翔平:  
「アルミニウム合金板の材料モデリングとスプリングバック予測」
- ③原 健一郎:  
「鋼板の熱間圧延時のスケールの変形」
- (8) 教 育 賞 (2件、6名)
- ①木村 南:  
「高専・専攻科における炭素繊維強化プラスチックを用いたものづくり」
- ②村上 智広、柴田 悟、喬橋 憲司、遠藤 宏光、榊原 充  
「現場マン向け塑性加工技術講習の開発実施と技術教育書の著作」
- (9) 匠 賞 (2件、2名)
- ①山中 一弘:  
「高精度FB 金型メンテ技術の構築と金型製作」
- ②吉野 博己  
「熱間精密鍛造技術導入での現場力の顕著なる貢献」
- 以上 33件、72名  
(贈賞式 5月27日(金) 早稲田大学井 深大記念ホール)
2. 研究助成事業  
公的研究機関における塑性加工に関連する研究の活性化を目的に、定款第5条第4号に規定されている研究奨励として、とりわけ若手研究者の研究活動を助成するため、5月に募集、応募者の中から審査し、平成24年2月に審査結果を公表する。  
(平成23年度の結果は、議案書 議題 その他に記載)
3. 研究及び調査の実施( 定款 第5条 ⑤ )  
IV. 分科会関係, V. 技術分科会関係, VI. 研究委員会関係に記載
4. その他の目的を達成するために必要な事業 ( 定款 第5条 ⑥ )  
(ア) 50周年記念事業
- (1) 記念式典, 記念講演会, 祝賀会  
(5月27日(金)早稲田大学, リーガロイヤルホテル東京)
- (2) 塑性加工精選論文集 4月発行予定  
1,000部発行予定
- (3) 賛助会員データブック 5月発行予定  
1,000部発行予定
- (4) 会勢拡張キャンペーン  
懸賞論文 発表は5月記念式典にて
- (5) e-journal の開設 4月予定
- (6) 50周年記念シンポジウム等への助成 5件予定

## II. 会 議 関 係

- [1] 第46期通常総会  
(5月27日(金) 早稲田大学 井深大記念ホール)

- [2] 理事会:毎月1回(定例)開催(年間12回)
- [3] 常置委員会
1. 正・副会長筆頭理事会:8回開催
  2. 企画委員会:隔月開催
  3. 講演会運営委員会ならびに実行委員会:随時開催
  4. 編集委員会:隔月開催
  5. 校閲運営委員会:毎月開催
  6. 国際交流委員会:随時開催
  7. 出版事業委員会:随時開催
  8. 広報委員会:随時開催
  9. 産学連携委員会:随時開催
- [4] 臨時委員会
1. 人事委員会:4回開催
  2. 代議員選挙管理委員会:4回開催
  3. 学会賞審査委員会:1回開催
  4. 学会賞推薦委員会:4回開催
  5. 論文賞推薦委員会:3回開催
  6. 学生奨励賞推薦委員会:1回開催
  7. 予算委員会:1回開催, 予算編成会議:1回開催
  8. 支部協議会:1回開催
  9. 分科会・研究委員会協議会:1回開催
  10. 校閲委員懇談会:随時開催
  11. 出版部会:随時開催
  12. 技術教育委員会:随時開催
  13. 材料加工戦略会議/材料加工戦略会議運営委員会:随時開催
  14. 「若手の会」連絡会:1回開催
  15. TP懇談会:隔年1回開催(平成23年度:開催予定無)

- 第67回 塑性加工懇談会 (10月[会場未定])
- 第19回 賛助会員懇談会 (11月[会場未定])
- 第68回 塑性加工懇談会 (平成24年2月[会場未定])
5. 見学会
  - 第92回 (6月[会場未定])
  - 第93回 (10月[会場未定])
  - 第94回 (12月[会場未定])
6. シンポジウム (10月[ホテル日航豊橋])
7. セミナー
  - 第24回技術セミナー板成形コース(1/3) (6月[会場未定])
  - 第24回技術セミナー板成形コース(2/3) (9月[会場未定])
  - 第24回技術セミナー板成形コース(3/3) (12月[会場未定])
8. その他
  - 新進部会企画行事
  - 支部賞表彰
  - 学会賞推薦

### [3] 九州支部

1. 総会 (6月10日[浅口商工会])
2. 商議員会・第110幹事会合同会議 (6月10日[浅口商工会])
3. 幹事会
  - 第111回 (未定[会場未定])
  - 第112回 (未定[会場未定])
4. 技術懇談会
  - 第87回 (6月10日[浅口商工会])
  - 第88回 (未定[会場未定])
5. 画小委員会 (未定[会場未定])
6. 西日本若手技術交流会 (未定[会場未定])

## III. 支部関係

### [1] 関西支部

1. 総会 (4月22日(金)[大阪産業創造館])
2. 支部役員会 (4月22日(金)[大阪産業創造館])
3. 幹事会 (隔月開催, 第281回~第286回(6回開催予定))
4. 賛助会員懇談会 (4月22日(金)[大阪産業創造館])
5. シンポジウム (平成24年2月[会場未定])
6. 見学会・懇談会
  - 第136回 (5月[サムテック])
  - 第137回 (月[会場未定])
  - 第138回 (月[会場未定])
7. 基礎講座
  - 第13回 (月[会場未定])
8. 技術研修会
  - 第24回 (月[会場未定])
9. コロキウム (月[会場未定])
10. 会勢拡張事業
  - 地域中小企業の掘り起こし
  - 会友企業関連団体への学会のPR活動

### [2] 東海支部

1. 総会(支部賞表彰・受賞講演・特別講演・見学会) (4月27日(水)[新日本製鐵(株)名古屋製鐵所])
2. 商議員会 (4月27日(水)[新日本製鐵(株)名古屋製鐵所])
3. 幹事会 (23年度中に5回開催:6月, 9月, 11月, 平成24年1月, 3月[会場未定])
4. 懇談会
  - 第66回 塑性加工懇談会 (7月[会場未定])

### [4] 東北・北海道支部

1. 総会 (5月[仙台], 30名)
2. 商議員会 (23年度中に3回開催予定:5月, 12月, 平成24年3月)
3. 幹事会 (23年度中に2回開催予定:必要に応じて)
4. 見学会ならびに技術懇談会
  - 見学会(23年度中に東北ブロック2回[宮城, 福島, 山形, 岩手], 北海道ブロック4回[札幌, 室蘭, 北見, 釧路]開催予定[日程, 会場未定])
  - 技術懇談会(23年度中に2回開催予定, [日程, 会場未定])
5. 若手技術懇談会
  - 「テーマ未定」 (10~11月[宮城・山形], 60名)
6. 講習会
  - 「プレス加工のセミナー」 (日程, 会場未定)
7. 講演会
  - 「テーマ未定」 (日程, 会場未定)
8. シンポジウム
  - 「テーマ未定」 (日程, 会場未定)
9. 共催事業
  - 精密工学会・日本設計学会共催見学会 (日程, 会場未定)
  - 機能評価祭り 品質工学会共催 (日程, 会場未定)

### [5] 中国・四国支部

1. 総会 (4月[岡山])
2. 商議員会 (23年度中に2回開催予定)

- 4月[岡山], 12月[岡山大])
3. 幹事会 (23年度中に2回開催予定:  
4月[岡山], 12月[岡山大])
  4. 塑性加工研究会 (23年度中に1回開催予定:4月[岡山])
  5. 新鋭部会先進的研究勉強会 (7月, 結晶塑性学)
  6. 第42回塑性加工フォーラム  
(実行:中国四国支部, 板材成形分科会) (9月[福山])
  7. 見学会 (23年度に1回開催予定:12月[場所未定])
  8. 学生研究発表会 第12回 (12月[岡山大])
  9. 新鋭部会体験型講習会 第11回 (3月:詳細未定)

#### [6] 北陸支部

1. 総会 (7月[富山, 50人])
2. 商議員会 (7月[富山, 25人])
3. 幹事会 (7月[富山, 25人], 平成24年3月[福井, 25人])
4. 技術懇談会  
第65回技術懇談会「テーマ未定」(7月[富山, 50人])  
第66回技術懇談会「テーマ未定」(10月[石川, 50人])
5. 見学会  
第51回見学会 (7月[富山, 40人])  
第52回見学会 (10月[石川, 40人])
6. 講演会  
第21回北陸支部講演会  
— 若手技術者・研究者産学官研究交流会  
(平成24年3月[福井, 60人])
7. 懇親会 (7月[石川], 平成24年3月[福井, 20人])
8. 北新部会関連  
第14回工場見学会 (9月[福井, 20人])  
第14回講習会(実行:北新部会)  
平成24年2月[富山, 20人])

#### [7] 東京・南関東支部

1. 総会 (支部賞表彰、受賞記念講演 )  
特別講演「新幹線の車両デザイン  
～エコデザインと感性品質～」  
産業技術大学院大学 福田哲夫氏  
(4月5日、日本大学)
2. 支部幹事会 (年4回)
3. 支部商議員会 (年3回)
4. 新春特別講演会・賀詞交歓会  
(平成24年1月[会場未定])
5. 技術サロン  
第46回:「新しいマグネシウム圧延材とその成形性」  
マグネシウム協会協賛(予定)  
(6月[日本金属(株)])  
第47回:「塑性加工技術の夢を語ろう」  
(9月[会場未定])  
第48回:「金属加工機械関係」  
(平成24年1月[アマダ])
6. 技術フォーラム  
「レアメタル、レアアース代替素材への挑戦」  
(11月[会場未定])
7. 賛助会員ビジネス懇談会  
「海外ビジネス、国内ビジネスのこれから」  
(12月[会場未定])
8. 賛助会員技術発表会(支部賞対象)  
(10月[会場未定])
9. オープンラボ協賛 (首都大学、他)  
(8~11月[会場各大学])

10. 新鋭部会  
平成23年度塑性工春季講演会若手フォーラム  
「50年前若手だった先生から今の若手に」  
(5月28日 早稲田大学)  
講習会「はじめての塑性力学」 北関東支部共催  
(6月22~24日、東京農工大学)  
第10回 勉強会 (10月 都立産業技術研究センター)  
平成23年度塑性加工研究室交流会 (10月[会場未定])

#### [8] 北関東・信越支部

1. 総会  
第9回 (6月, さいたま市[会場未定])
2. 商議員会  
第9回 (6月, さいたま市[会場未定])
3. 幹事会(年4回開催予定)  
第27回 (6月[会場未定])  
第28回 (9月[会場未定])  
第29回 (平成23年3月[会場未定])
4. 公開講演会 (6月, さいたま市[会場未定])
5. 長野ブロック技術講習会  
第31回 (9月[会場未定])  
第32回 (11月[会場未定])
6. 長野ブロック研究会  
第40回 (2月[会場未定])
7. 北関東ブロック研究会・見学会  
第16回 (9月[会場未定])
8. 新潟ブロック研究会  
第112回研究会 (6月[会場未定])  
第113回研究会 (10月[会場未定])
9. 若手の集う会  
講習会「はじめての塑性力学」  
(6月[東京農工大学]予定)  
スタッフ会 (年間3回開催予定)  
技術交流会(学生・若手技術者) (スタッフ会と同時開催)
10. 新潟ブロック運営委員会 (6月[会場未定])
11. 長野ブロック幹事会 (6月[会場未定])
12. 名刺交換会 (6月, さいたま市[会場未定])

#### [9] 東関東支部

1. 総会  
5月13日 日大生産工学部、習志野市
2. 支部商議員会  
第44回 5月13日 習志野市  
第45回 9月-10月 茨城・水戸、日立地区  
第46回 H24年 [千葉地区]
3. 特別講演会・見学会  
・特別講演会 総会に併催(未定)  
・見学会 日大生産工学部  
そのほか、技術懇談会、若手の集う会・見学会に伴う、見学会を予定
4. 技術懇談会  
第32回「大学のモノづくりのシーズ技術と中小企業との研究開発」

- 4月13日 日大生産工学部、習志野市  
第33回「鍛造技術とその動向」(予定)  
9月-10月 茨城・水戸、日立地区を予定)  
第34回 未定  
H24年 [千葉地区])
5. 若手会員の集う会  
7-10月を予定、茨城地区での開催を検討)
6. その他  
会勢拡張事業を検討

- 「テーマ未定」 (9月予定)  
第132回 研究会・見学付き  
「テーマ未定」 (12月予定)  
第133回 研究会  
「テーマ未定」 (3月予定)
4. その他  
会誌「塑性と加工」(2011年8月号)分科会活動報告執筆  
トライボロジー文献データベースの更新  
塑性加工およびトライボロジーに関する国際情報の提供  
インターネットホームページによる情報提供

#### IV. 分科会 関係

##### [1] ロールフォーミング分科会

(主査:春日幸生, 幹事:伊丹美昭, 北脇岳夫, 顧問:木内 学)

- 研究会・見学会  
第81回 ロールフォーミング研究会  
([開催日および会場:未定])  
第82回 ロールフォーミング分科会  
([開催日および会場:未定])
- 公開セミナー(※H23年度は国際シンポジウム開催)  
「YOKOHAMA TUBE & PIPE 2011 国際シンポジウム」  
[開催日:平成23年6月11日(金)~15日(水)]  
[会場:] パシフィコ横浜国際会議センター  
(参加予定人数:300名)  
提供話題, プログラム, その他実施要領について現在作成中.
- 講習会:ロール成形の基礎[開催日および会場:未定]
- 運営委員会(年間3回~4回程度 開催予定)
- その他事業・活動  
(1)「塑性と加工」年間展望「ロールフォーミング」執筆  
(2)分科会ホームページの公開  
(3)春季講演会, 連合講演会参加  
(4)その他本部, 支部の企画に協力
- 会員数 55名

##### [2] 圧延工学分科会

(主査:柳本 潤, 幹事:宇都宮 裕・瀬川 明夫・  
三宅 勝・古元秀昭)

- 研究会  
第108回(予定参加人数:40名)  
主題:「硬質材の圧延の見学」 (7月8日開催予定)  
第109回(予定参加人数:40名)  
主題:「未定」 (11月開催予定)  
第110回(予定参加人数:40名)  
主題:「未定」 (3月開催予定)
- 運営委員会 (年間3回, 開催予定)
- その他  
平成23年春季講演大会でテーマセッションを設定  
会誌「塑性と加工」の年間展望「圧延」を執筆  
塑性加工学講座・出前講座への協力

##### [3] プロセス・トライボロジー分科会

(主査:土屋 能成, 幹事:松本 良)

- 定例総会 (6月に開催予定)
- 運営委員会 (年間2回開催予定)
- 研究会  
第130回 研究会・見学付き  
「テーマ未定」 総会と合わせて開催予定 (6月予定)  
第131回 研究会

##### [4] チューブフォーミング分科会

(主査:真鍋健一, 幹事:吉田佳典・富澤 淳・白寄 篤・吉原正一郎)

- 運営委員会 (年間3回程度, 開催予定)
- 研究会および見学会  
第127回 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス(5月[東京])  
第128回 (12月頃[未定(未定)])  
第129回 (平成24年3月頃[未定(未定)])
- チューブハイドロフォーミングに関する国際会議  
「TUBEHYDRO2011」 (7月24日~27日[北海道])
- その他  
以下の出版事業に対し執筆など協力を行う。  
「チューブハイドロフォーミング最前線(仮題)」(単行本)  
「塑性と加工」年間展望「チューブフォーミング」執筆
- 委員 107名

##### [5] 板材成形分科会

(主査:吉田 総仁, 幹事:高橋進, 上森武)

- 運営委員会 (年間1回を予定)
- SMFセミナー(研究会) (年間2回を予定)  
第71回 (平成23年9月を予定)  
第72回 (平成24年3月を予定)
- SMF見学会 (年間2回を予定)  
第32回 (平成23年9月を予定)  
第33回 (平成24年3月を予定)
- その他  
他学協会・他分科会との共催の研究会の企画  
分科会ホームページの更新  
春季講演会テーマセッション・連合講演会の参加  
会誌「塑性と加工」年間展望執筆  
板成形関連文献集の整備  
塑性加工学講座への協力

##### [6] 鍛造分科会

(主査:石川孝司, 幹事:北村憲彦)

- 総会 (6月[群馬県]参加予定:50名)
- 研究集会(鍛造技術セミナー)  
第90回 (6月[群馬県]参加予定:60名)  
第91回 (10月[北陸地区]参加予定:80名)
- 実務講座  
第39回 (平成24年2月[中日本地区]参加予定:100名)
- 運営委員会  
第132回運営委員会 (6月[群馬県]参加予定:30名)  
第133回運営委員会 (10月[北陸地区]参加予定:30名)  
第134回運営委員会 (平成24年2月[中日本地区]参加予定:30名)

5. その他

- (1) 会誌「塑性と加工」年間展望「鍛造」の執筆
- (2) 分科会会報「バルクフォーミング」の発行
- (3) 各研究班活動(会勢拡張活動)の実施
- (4) 「最優秀鍛造技術賞」を顕彰する。
- (5) アジア精密鍛造シンポジウムの開催
- (6) 「わかりやすい鍛造」セミナーの支援
- (7) 塑性加工学講座企画支援
- (8) その他委員の希望に応じた事業の実施

[7] 高エネルギー速度加工分科会

(主査:外本和幸 幹事:長谷部忠司・山下実・岡川啓悟)

1. 研究会, 見学会  
第46回「衝撃変形試験法」 (9月頃[開催地未定])  
第47回「各種衝撃加工」 (2012年3月頃[開催地未定])
2. 平成23年度塑性加工春季講演会において、「次世代新技術実現のための高エネルギー速度加工の新展開」に関するテーマセッションを実施予定。
3. 小規模研究会の開催  
地域ごとの研究会や小規模国際会議の開催支援を通じて、最新の研究情報の交換に加えて、海外研究者との共同研究の実施など各種の連携を模索する。
4. その他  
(1) 分科会会員による共同研究や工業化支援を積極的に行う。  
(2) 「塑性と加工 年間展望—高エネルギー速度加工」執筆協力

[8] プラスチックプロセス分科会

(主査:松岡 信一, 運営幹事:宮地 智章)

1. 研究会  
(年間3回, 開催予定)  
分科会委員による話題提供及び、講師による講演を中心に行う。  
第76回(見学会含む) (9月中旬[未定], 神戸製鋼所)  
第77回(見学会含む) (12月中旬[未定], 東洋製罐総研)  
第78回 (平成24年3月中旬[東京工業大学])
2. PPセミナー (6月中旬[東京工業大学])  
プラスチックの加工成形の分野でのテーマ(トピックス)を決めて、依頼した講師によるセミナーを公開で行う。
3. 運営委員会(年間5回(6月, 9月, 12月, 1月, 3月))  
分科会事業の企画運営, その他本部企画への協力など, 分科会の目的達成など, 分科会の運営を円滑に行うために開催する。
4. その他事業・活動  
(1) 報告書作成  
(2) 分科会の新ホームページの更新  
(3) 春季講演会参加, 連合講演会開催  
(4) 会誌「塑性と加工」年間展望執筆  
(5) その他本部, 支部の企画に協力

[9] 半溶融・半凝固加工分科会

(主査:三輪謙治, 幹事:杉山 澄雄)

1. 企画運営委員会 (必要に応じ開催)
2. 研究会・見学会  
第34回 (平成23年9月開催予定[会場未定])  
第35回 (平成24年2月開催予定[会場未定])
3. 第62回塑性加工連合講演会において、半溶融・半凝固加工に関するテーマセッションの企画を検討。
4. その他  
会誌「塑性と加工」年間展望「半溶融・半凝固加工」の執筆

[10] 粉体加工成形プロセス分科会

(主査:三浦秀士, 幹事:近藤勝義・徳岡輝和・清水 透・

橋井光弥・磯西和夫)

1. 研究会  
第1回 (年2回開催予定)  
第2回 (7月開催予定)  
(11月頃開催予定)
2. 見学会  
年1回 研究会と合わせて行うことを計画している。
3. 運営委員会  
研究会開催時に、次年度計画等について幹事会を開催。
4. その他  
会誌「塑性と加工」年間展望の執筆

[11] 接合・複合分科会

(主査:森 敏彦, 幹事:岡井紀彦・川森重弘・山崎栄一)

1. 研究会(3回開催)  
第79回(総会) (平成23年6月 株アマダ(予定))  
第80回 (平成23年10月 東京都立産技センター(予定))  
第81回 (平成24年3月 名城大(予定))
2. 若手技術者育成セミナー(平成24年6月下旬 札幌市、北海道工試との共催)
3. Mate 2011 溶接学会との共催(予定)
4. 研究班活動  
文献調査, ミクロ接合・複合, 分離・解体, 教材・用語, 反応接合技術, 塑性アセンブリ技術, 未踏接合技術の開発実用化の7研究班
5. 運営委員会  
研究会開催時に同時開催。また、幹事会は必要に応じて適宜開催

[12] 押し出し加工分科会

(主査:高辻 則夫, 幹事:星野 倫彦)

1. 運営委員会 (年間2回, 必要に応じて開催)
2. 総会(第15回)  
第23回研究会と同時開催
3. 研究会  
第23回「テーマ未定」 (平成23年7月[開催地未定])  
第24回「テーマ未定」 (平成24年2月[開催地未定])
4. 見学会 (年間2回予定, 研究会と同時に開催予定)
5. 国際シンポジウム「ICEB 2011」(平成23年10月)への参加
6. 委員会構成 委員数:48名  
その他

[13] 超音波応用加工分科会

(主査:相澤龍彦, 幹事:加藤光吉, 神 雅彦)

1. 運営委員会:年3回程度を予定
2. 超音波応用加工セミナー:  
第35回セミナー (6月頃に長野地区にて開催予定)  
講演3件程度ならびに見学会  
第36回セミナー (8月頃に開催予定)  
講演3件程度ならびに見学会  
第37回セミナー (12月に東京工業大学にて開催予定)  
講演5件程度

[14] 金型分科会

(主査:片岡 征二, 幹事:相澤龍彦, 横澤 毅, 吉原正一郎)

1. 運営委員会:年1回程度開催予定
2. 技術セミナー・見学会等  
第25回 (5月~6月頃、株ミスミで開催予定)

講演 3 件程度ならびに見学会  
第 26 回 (8 月～9 月頃の開催・東海地区の企業を予定)

講演 3 件程度ならびに見学会  
第 27 回 (12 月頃、日進精機㈱で開催予定)

講演 3 件程度ならびに見学会  
第 28 回 (2 月～3 月頃、山梨大学で開催予定)

講演 3 件程度ならびに見学会

3. 本部企画フォーラム「アジア金型事情」(23 年 9 月予定)

#### [15] プロセッシング計算力学分科会

(主査: 桑原 利彦, 幹事: 黒田 充紀, 杉友 宣彦,  
事務局: 浜 孝之)

1. 総会  
(4 月 1 日(金)[産業技術総合研究所臨海副都心センター別館 11F 第 1 会議室])
2. 運営委員会  
第 13 回(4 月 1 日(金)[産業技術総合研究所臨海副都心セン

#### VI. 研究委員会関係

ター 11F 第 1 会議室])

第 14 回 (11 月開催予定, [連合講演会])

3. 公開セミナー  
第 32 回「スプリングバックの予測精度向上/低減への取り組み」(4 月 1 日(金)[産業技術総合研究所臨海副都心センター 11F 第 1 会議室])  
第 33 回(7 月)「各種加工における熱解析の現状と展開」(仮)  
第 34 回(12 月)
4. 板材成形の基礎と応用 (本部との共催) (基礎編は 6 月, 応用編は 9 月開催予定)
5. FEM 入門セミナー (本部との共催) (8 月開催予定)
6. その他  
会誌「塑性と加工」年間展望分担任執筆

#### [16] ナノ・マイクロ加工分科会

(主査: 早乙女 康典, 幹事: 楊 明, 大竹 尚登, 田中 繁一)

1. 運営委員会 (年 3 回程度開催予定)
2. 研究委員会 (年 3 回程度開催予定)  
第 7 回技術セミナー「マイクロ・ナノ加工の現状と展開」  
場所: 大阪, 7 月予定  
第 8 回技術セミナー・見学会「ミリ・マイクロ加工の現状と展開」  
場所: 長野, 9 月予定  
第 9 回技術セミナー「マイクロ材料の成形性と材料特性モデリング」  
(材料力学分科会, 板金プレス分科会, シミュレーション分科会などと共催)  
場所: 東京, 1 月予定
3. 国際交流活動  
国際会議  
国際会議 (第 62 回塑性加工連合講演会, 創立 50 周年記念事業, インターナショナルセッション)  
“The 4th Asian Workshop on Nano/Micro Forming Technology: AWMFT 2011”  
日時: 平成 23 年 10 月  
場所: 豊橋
4. 材料加工戦略の一環として, 「ナノ・マイクロ塑性加工技術」に関する研究プロジェクト立案
5. 会誌「塑性と加工」の年間展望

「マイクロ・ナノ加工」を執筆予定(2-3 頁)

#### V. 技術分科会関係

##### [1] 伸線技術分科会

(主査: 田邊 孝治, 直属幹事: 澤田 哲, 齋藤賢一, 久保木孝)

1. 分科会構成  
委員: 103 名 (平成 22 年 11 月 25 日現在)
2. 運営委員会  
年 4 回開催を予定 (平成 23 年 6 月, 9 月, 11 月, 平成 24 年 3 月)
3. 研究集会 年間 2 回開催を予定  
(平成 23 年 6 月, 11 月～12 月)  
11～12 月開催予定の研究集会は, 50 周年国際シンポを兼ねて開催予定
4. 情報委員が伸線技術関係の文献リスト及び文献抄録を作成し, 会員に配布する。
5. 伸線技術分科会 CD-ROM の会員への販売を継続する。

##### [1] サーボプレス利用技術研究委員会

(委員長: 林 央, 幹事: 桑原利彦)

7 月研究委員会終了予定

1. 運営委員会: 2 回開催予定
2. 研究委員会: 1 回開催予定
3. WG 活動: 3WG による共同研究活動の推進 開催は適宜  
①コイニング圧効果 WG  
②速度効果 WG  
③ステップ加工効果 WG

##### [2] マイクロ部材機能創成・制御研究委員会

(委員長: 柳本 潤, 幹事: 楊 明)

1. 運営委員会  
(年間 3 回を予定)

##### [3] 成形プロセス可視化・センシングによる革新的成形技術研究委員会

(委員長: 高橋 進)

1. 運営委員会  
開催回数: 2 回(予定)
2. 研究会  
開催回数: 3 回(予定)  
第 1 回 計測技術に関する情報収集と研究課題等の明確化  
第 2 回 計測技術に関する情報収集と研究提案の検討  
第 3 回 計測技術に関する情報収集と研究提案書の原案検討
3. 見学会  
開催回数: 1 回(予定)  
研究会との併設を検討

##### [4] ポーラス材料研究委員会

(委員長: 金武直幸, 幹事: 吉村英徳, 鈴木進補)

1. 研究委員会の発足  
平成 23 年度より研究委員会を発足し, 4 年間の活動を開始する  
発足当初の委員数は 18 名
2. 運営委員会: 年間 3～4 回開催予定
3. 研究委員会: 年間 2～3 回開催予定
4. 他学会の関連研究会との連携についても積極的に行う予定